

キッズみんなの日記

2024
高原教室
特別号

ようやく秋がやってきましたね。今までは暑さでジャケットを着ることが出来ませんでした。が、むしろ着ない夜は寒いという気候になりました。本当に今年の夏は長かったですね。その分秋が短そうなので、私としては寂しい限りです。秋は過ごしやすい気候ですから、何をしても通じています。旬のものも美味しいですし、冬が来るのが嬉しいことを願っている今日この頃です。

さて、今週号の「みんなの日記」ですが、去年同様、高原教室特別号と題し、高原教室最終日に書いてもらった作文を掲載いたします。彼らがあの日感じたことを素直な気持ちで書いてくれました。高原教室の生の姿を感じることが出来る作品ばかりですので、どうぞご覧くださいませ。

優秀作品紹介

★感じたことをストレートに★

しっかりと書く事が大事

八月十五日に高原教室に行きました。一日目の学習の時間、算数、英語が合格、国語が不合格でした。

算数は、一つ一ついねいに計算をしていきました。英語は、どの教科よりも心配だったのでどの教科よりも勉強をしていました。でも、国語は、英語の勉強を多くしていたため、あまり勉強ができていませんでした。

その後も国語をしっかりと勉強しました。



たが不合格でした。じょじょにミスは減りましたが、五回目で先生に、「消しゴムで消していねいに書かないとほぼ全てバツだぞ」と言われました。

ていねいに書いていけば合格だったのに、とぼくは思い、消しゴムでしっかり消して、ていねいに書き、合格できました。

(小六 ST君)

この高原教室では「丁寧な字を書くことが大事」ということを学びましたねーそれを今後に生かして、テストのために丁寧な字を心がけてくださいねー

ご飯で元気
私は、おいしいご飯を食べると元気がでます。

今日のご飯も、とってもおいしくて、私は元気モリモリです。ですが、実は二日前、私はとても落ちこんでいました。漢字がまったく覚えられないのです。追試が終わらないと、自由になりません。しかし、漢字を覚える事は一番にがてで、私はどうしようと思いません。そこで、夕飯の時間がやってきました。

重いこしを上げ、自分の席へ行くと、私は思わず目をかがやかせました。なぜなら、おいしそうなご飯が自分の席にならんでいたので。よだれがたれそうなのをがまんして、私は手を合わせます。そして、ご飯を口に入れたとたん、頭の中が幸せでいっぱいになりました。食べ終わると、漢字をがんばろう！と前向きな気持ちにかわってました。私はぶじその日のうちにテストに合格し、おいしいご飯はとても大切だと改めて思いました。



格し、おいしいご飯はとても大切だと改めて思いました。

(小六 SKさん)

ご飯を食べなければ力が出ません！わかりますよ！その気持ち！それにしても高原教室のご飯は美味しいですよ！来年も楽しみにしててね！

★★思い出を表現豊かに★★

勉強と遊び

私は、この高原教室で勉強と遊びの関係についてわかりました。

私は、テストが初日に終わり、あとはずっと遊んでいました。友達とカードゲームをしながらおかしを食べたり、お話ししたりしながら楽しく過ごせました。いつもは大体一人なので、十一時まで友達と遊んだり話したりするのは、いつもと違う、非日常な感じが味わえました。

私はこうやって楽しめましたが、もし、テストに受からなかったら、遊べないし、話したりもできない、つまらない三日間だったと思います。学校でも、課題が終わらないと、心にゆとりが持たなくて、色々なことに集中できないことがありました。

これから、どんなに勉強したくなくても、遊ぶためにも、勉強はしようと思いたす。

頑張った人だけに、ご褒美として楽しいことが待っているというのを学んだようですね！それが高原教室の目的の一つです！皆さんもこのことを胸に刻んでくださいね！

(中一 WYさん)

大乱闘卓球ブラザーズ
八月十五日から十七日のこの三日間で、私が一番印象に残っているのは、二日



目に行った、友達との卓球勝負です。私は学校で卓球部に入っていて、卓球が大好きなので、卓球台があると分かった時はとても嬉しかったです。

友達の中にも卓球部の子がいて、一緒に試合をして、負けてしまったけれど、その悔しい気持ちさえ、嫌じゃないくらい、私にとっては幸せな時間でした。学校で文化部に入っている子も、この短時間でどんどん上達して行って、試合がどんどん楽しくなっていて、今の時間がずっと続けばいいのって思うくらいでした。でもやっぱり時間は流れていき、交代になった時、私の気持ちは、「まだやりたかったよりも、少しの時間だけと楽しかった」という、清々しい気持ちで終わる事ができました。私はこのメンバーで過ごす事が出来て、幸せ者だと感じます。



(中一 TAさん)

みんな卓球をやった時間の幸せそうな笑顔が目前に浮かぶような作文ですね！まだ一年生ですから、来年も高原教室に参加できますよ！私も卓球の勝負をしましょう！

便利なものの向き合い方
私が高原教室で思ったことは、普段スマホを見すぎているということでした。

理由は、二日間スマホが使えないなかで時間を知る。とき時計を使ったりちよとした時間に勉強や本を読んだり、自分のしたいことをする時間ができたりして、それらの時間をスマホで使っていると、そのときは楽しいけれどもいつかは後悔したり、あのととき好きな事をやっていけばよかったと未来の自分が困ったりすると思ったりです。



しかし、連絡がすぐにとれたり、予定を

メモしたりいろんな人と話すことができた
りするので、スマホのいいところをうまく使
えるようにしながら、自分のしたいことと
向き合っていきたいです。

(中二 AKさん)



高原教室は勉強だけでなく、日々
の自分を見つめ直すこともできるんですね。日常
では得られない大切なことを学んだことと思いま
す！一つ成長することが出来ましたね！

積み重ねたことで得られるもの

私は去年もこの合宿に参加してテスト
は二日目までかかりました。そのときはス
タッフさんや友達に教えてもらいました。
だから今回は自分が教えたたくそのため
にバスの中で暗記したら一位で色んな人に
ほめられて嬉しかったです。

自分に知識があれば

教えるときもコツが
言えるし、なによりもその
おかげで新しいメンバーとも
仲良くなれて、学力をつけるだけではなく
仲間との仲も深められて一石二鳥でし
た。学校でも授業の中で教える機会があっ
たりして、より新しい発見があるように
しています。



その積み重ねのおかげで今回は国語なん
てそのときだけの暗記じゃなく、継続して
覚えられるように教えながら知識をつけ
ました。勉強はあまり好きじゃないし教え
ることなんてほとんどなかったけどこの合宿
のおかげでその楽しさや、合格したときの
喜びを味わえたのでよかったです。

(中二 SMさん)

人に教えられるようになれば、その
分野は理解したも同然です！新しい発見が出来
ましたね！ゆくゆくは梨ゼミで先生をやるなん
てことがあるかもしれませんね！



★☆☆☆ 想いをより具体的に ☆☆☆★

時間の使い方

初めての高原教室で不安なことが多かつ
たのですが、無事終わりました。自分は課
題が終わるか心配でしたが初日に終わら
せることが出来ました。そのため自由時間
が多くありました。

そこで今回は、自分の自由

時間の使い方が重要だと思
いました。受験生とはいえ毎日塾が
あるわけではないので、残った時間は計画
的に使えるようにしたいと思いました。今
回は学校の課題があり、それをやりなが
らうまく休けいを取れたと思います。



けれど、普段家で自由時間が多くある
と、だらけてしまうことがよくあります。
休けいは大切ですが、やるべき事を把握し
て、まずはそのやるべき事からやるクセを
付けていきたいと思います。

受験までの時間を計画的に使っていける
ようにしたいです。



(中三 HY君)

受験に向けて、自分を省みることがで
き、非常に有意義な時間を過ごすことが出来ま
したね！これからは計画的に学習するようにし
ましょう！志望校合格を祈っています！

団体戦

皆が励ましてくれた
からがんばれた。」



二日目の夜一時、テストがなかなか終
わらなかつた同室の子が、涙を流して言っ
た。その言葉を聞いて、私ははっとした。

勉強は、個人の努力が一番だ。従って、個
人が己と戦う物なのだ。しかし、同じ己と
戦う仲間として、励まし合い、共に高め合
うことができるという事を、改めて感じ

た。

私も、初回の数学のテストに落ちた時、
「がんばれや、一緒にがんばろう」という
仲間からの声で二回目のテストでも頑張
ることができた。勉強は個人戦であり、団
体戦でもあるのだ。

私はこの高原教室で、たくさんの仲間が
できた。これからは、仲間と一緒に励まし
合い、高め合い、団体として、頑張ってい
たい。



(中三 SKさん)

書き出し、構成、表現、具体性、
結び、その全てが素晴らしい作文です！さすが中
三生ですね！また、みんな頑張ろうという梨ゼ
ミスピリットも素晴らしい！感動しました！

分からないことの恐ろしさ

僕は、数学に合計六時間以上かけて合
格した。なぜそんなに苦労したのだろうか。
それは、数学の課題のやり方をしっか
り勉強していなかったからだ。



僕の場合は、数学以外の
テストは一回目で合格して
いた。それらは暗記科目だ。
暗記は事前に配られたプリ
ントがそのままテストとして出てくる。だ
から僕は、暗記のテストは絶対に受かろう
と事前にしっかりと勉強をした。しかし、
数学は一つ一つの問題のやり方を全く理
解していなかった。だから、一回目の数学の
テストは不合格になった。しかし、僕は諦
めなかった。分からなかつた箇所を先生に
質問した。そのおかげで、僕は五回目のテ
ストで合格したのだ。

このように分からないことをそのままに
してしまつと、痛い目を見ると言う事を
痛感した。合格した僕は、達成感にあふ
れていた。

(中三 MH君)

高原教室は勉強に対しての考えを改
めさせてくれる場ですね。これからどうすべき
かがわかつたなら、あとは全力で突っ走るだけ
です！応援しています！頑張つてね！

勝手なイメージと偏見

私は高原教室で、今まで話していなかつ
た人と交流を深めることができました。
一日目の夜は、同じ部屋の中でも、仲の
良い人とはばかり話していました。でも、二
日目の夜はみんなでトランプなどをした
り、共通の話題を見つけ、盛り上がりつた
りました。

私はこの経験を通して、一つ

のことを学びました。それは、
話した事がない人に、勝手な
イメージを持つてはいけないと
いうことです。私はたまに、その人の動き
を見てその人の性格を判断してしまうの
で、事前にイメージを決めてしまします。
今回部屋の人や食事のときに同じ机の人
と話して、それが本当に良くないことだと
実感しました。なので、今後は話した事が
なくても偏見や勝手なイメージを持た
ず、まずは話してみることを心がけ、色々
な人と仲を深めていきたいと思います。



(中三 MMさん)

人との繋がりを学ぶことも高原教室
の目的の一つです。それをちゃんと達成するこ
とができましたね！この経験を高校入学後も活
かすようにしてね！

●「キッスみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、

mailto:info@kissdai.com または、編集担当▼藤田 n.fujita@kissdai.com まで、ご返信お待ちしております。皆様のご意見を参考に、より良い紙面作りに努めて参ります。